



1  
Jan. 2025

No.834

観光列車  
だてSATO NO  
出発進行!



# 1月号の主な掲載記事

☑ 遠藤町長からの年頭のあいさつ ..... P.2

# 町制施行70周年の節目に 日本初の産金地にふさわしい輝きを

明けましておめでとございます。

町民の皆様にはお健やかで輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より町政運営に対し、温かいご支援とご協力を賜りまして、心からお礼を申し上げます。

コロナ禍を経た令和6年は、人の流れが戻り、全国の観光地が賑わいを見せておりましたが、涌谷町におきましても、春の桜まつり・東北鞍馬<sup>ばんば</sup>競技大会を皮切りに、夏まつりやともろこし巨大迷路などのイベントへの客足が戻り、天平ろまん館やわくや天平の湯といった観光施設におきましても、各指定管理者や関連する団体・個人の皆様の創意工夫により、コロナ禍以前の集客を取り戻した1年となりました。

また、先んじて令和5年11月に財政非常事態宣言を解除しておりましたが、令和元年4月から令和6年3月までを計画期間としておりました財政再建計画につきましても、財政再建効果額の達成率84・5%と、目標額に

2億1千338万円ほど届きませんでした。計画推進の成果として、計画策定時に約6億円だった財政調整基金の残高は15億円まで回復し、経常収支比率などの各財政指標が改善されました。皆様のご理解とご協力の賜物と改めて深く感謝申し上げます。引き続き財政規律を守りながら、将来に大きな負担を残さず、笑顔あふれる涌谷町を目指してまいります。

令和7年は、町制施行70周年という節目の年に日本初の産金地としての輝きを取り戻し、さらに飛躍する1年となるよう、さまざまな事業を推進してまいります。その象徴としまして、10年間の涌谷町のまちづくりの柱となります第六次涌谷町総合計画を策定中であります。「任んで良かった、住み続けたい」と思っていたような持続可能な涌谷町となるよう、有識者の皆様にもご協力いただきながら、町民の皆様の意見をくみ取りつつ、鋭意進行しております。

当町の子育て環境の充実施策の一つとしまして、現在4園ある町立のこども園・幼稚園を、令和8年度にはさくらんぼこども園1園に統合するよう、統合推進委員会を立ち上げ、準備を進めております。この統合により、少人数では難しい集団生活での子どもたちの健全育成を図るほか、教室数が多いこども園の園舎を活用することで、多様な保育ニーズに対応できる子育て環境の充実につなげてまいります。

次に、少子化とともに高齢化も進展しております。そのような中で、日々の自動車の利用に不安を覚え、運転免許を返納する方も増えております。しかしながら、地方社会で生活する上で、移動手段の確保は欠かせない問題となっております。涌谷町では、令和6年2月に涌谷町地域公共交通会議を発足させ、よりよい地域の交通のあり方を検討するとともに、地域公共交通計画を策定し、地域の需要に応じた町民バスなどの輸送サービスへとつなげてまいります。

産業におきましては、念願でありました株式会社ウエルファムフーズ様の鶏肉加工工場が令和6年5月に操業を開始し、遠田商工会を通じて地域の事業者の皆様によるブランド鶏肉「森林どり」を使った商品開発を鋭意進行中で、令和7年に延期となつてしまったイベントにおいて、皆様

にお披露目させていただく予定です。令和元年度に文化庁によつて日本遺産に認定された「みちのくGOLD浪漫」については、金相場の史上最高値の更新の影響もあり、金・GOLDへの関心が高まり、天平ろまん館の砂金採りが人気を集めているほか、日本遺産「みちのくGOLD浪漫」の構成市町を巡るツアーも大手旅行会社によつて企画・催行される流れができてつつあります。涌谷町が日本遺産「みちのくGOLD浪漫」の推進役として、構成市町の連携を強化し、さらに加速させていく所存であります。

さまざまな取り組みを呼び水として交流人口、関係人口、そして、定住人口の増加につなげ、70年の歴史を誇る涌谷町が、より多くの笑顔であふれるように努めてまいりますので、町民の皆様には一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新年が町民の皆様にとりまして、希望あふれるすばらしい年になりますように、心からご祈念を申し上げます。まして、年頭のあいさつといたします。

涌谷町長 遠藤 釈雄とくお





## 令和7年1月1日に就任 浦谷町副町長に大崎俊一氏

令和6年9月に前副町長の高橋宏明<sup>ひろあき</sup>氏が逝去されたことを受け、新たに大崎俊一<sup>しゅんいち</sup>氏が、令和6年12月に開催された議会で同意を得て、遠藤町長から副町長に任命されることになりました。

就任にあたり大崎氏は、「職員一丸で遠藤町長を支え、住民満足度の向上および町の発展に寄与したい」と抱負を述べられました。

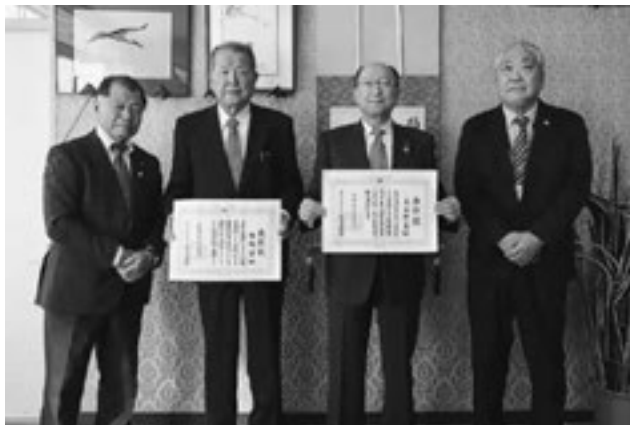
任期は、令和7年1月1日から4年となります。



## 多年にわたる県民福祉の向上に貢献 宮城県社会福祉功労者知事表彰

11月12日(火)に、小野秀一<sup>しゅういち</sup>さんとあじさい(代表 熊谷京子<sup>きょうこ</sup>氏)、あけぼの会(代表 牛渡佳代子<sup>かよこ</sup>氏)の1人2団体が、多年にわたる福祉活動の実践と県民福祉の向上に貢献した功績により宮城県社会福祉功労者知事表彰を受賞しました。

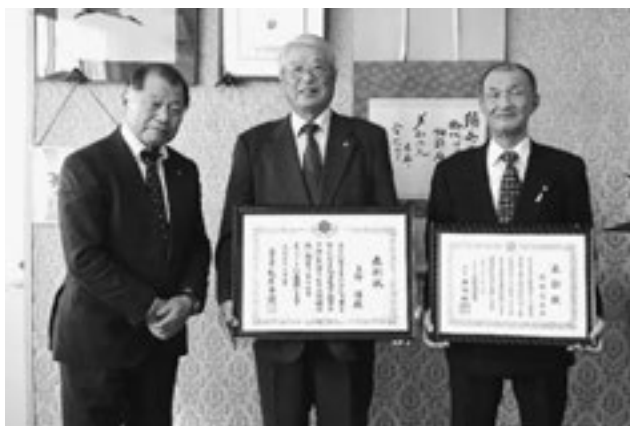
小野秀一さんは行政区長・宮城県共同募金奉仕員として、あじさいは海外の保健医療発展に貢献したとして、あけぼの会は高齢者・視覚障害者の社会参加と情報伝達に貢献したとして、表彰されました。



## 多年にわたる学校保健の現場で貢献 宮城県教育功績者表彰

11月14日(木)に、米谷則美<sup>のりみ</sup>さんと布施清<sup>きよし</sup>さんの2人が、多年にわたる宮城県の教育振興への貢献により宮城県教育委員会から宮城県功績者表彰を受賞しました。

米谷則美さんは現浦谷町立浦谷中学校の学校医として児童生徒の健康管理指導に尽力したとして、布施清さんは現宮城県浦谷高等学校などの学校薬剤師として児童生徒の健康管理指導に尽力したとして、それぞれ学校保健の向上に寄与した功績により表彰されました。



## 多年にわたる罪を犯した人の改善更生と犯罪予防に尽力 更生保護事業に尽力された功績を表彰

10月2日(水)に、多年にわたる保護司として罪を犯した人々の更生保護と犯罪の予防に尽力されてきたとして、上野博<sup>ひろし</sup>さんが法務大臣から、野田文正<sup>ふみまさ</sup>さんが全国保護司連盟理事長からそれぞれ表彰されました。

保護司は、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことがないように、地域で支える民間のボランティアで、法務大臣から委嘱を受けます。今後とも、安全で安心な社会の実現に向けた保護司としての活動をお願いします。



## 第23回khbみやぎふるさとCM大賞 涌谷町が銅賞を受賞しました

毎年1月3日にkhb東日本放送で放送されている、宮城県内の各自治体が地域の魅力を30秒のテレビCMで表現する「みやぎふるさとCM大賞」に、今年も涌谷町としてエントリーし、銅賞を受賞しました。

今回の作品は、令和6年3月に100年フードに認定された涌谷町の郷土料理「おぼろ汁」がテーマとなっています。番組は、1月3日(金)16時から放送されます。放送終了後には、涌谷町公式YouTubeチャンネルにも受賞作品を公開します。



## プロサッカー選手のキック力に小学生は大興奮 工藤真人選手が麓岳白山小学校を訪問

11月18日(月)に、ベガルタ仙台の工藤真人選手が、ホームタウン応援団の活動の一環として麓岳白山小学校を訪問し、交流会が開かれました。

交流会では、華麗なリフティングとプロのキック力を体感できるシュートが披露され、その迫力に児童たちは大興奮していました。その後、ミニゲームや質問コーナー、サイン会の時間も設けられ、プロサッカー選手との交流を楽しみました。



## 子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

### 焙煎小屋 風舎でコーヒー講座を開催しました

12月11日(水)に、焙煎小屋 風舎でコーヒー講座を開催しました。昨年度大好評だったコーヒー講座の第二弾開催となります。コーヒーの産地とスペシャルティコーヒーについて学び、コーヒー生豆の生産処理、焙煎、品種の違いで用意していただいた7種類のコーヒーを試飲して、香りや味を飲み比べました。香りや味の違いを感じ、自分好みのコーヒーに出会うこともできました。学んだことが、これからコーヒーを選ぶ時に役立ち、よりコーヒーを楽しむことができそうです。コーヒーの奥深さを学びながら、和気あいあいとした時間を過ごすことができました。


## 遠藤 紘雄 町長コラム

令和7年1月号のコラムは、冒頭の新年のあいさつによって代えさせていただきます。

### 《遠藤 紘雄 町長の主な公務(11月16日～12月15日)》

- 11月16日(土) 防災訓練 (町内)
- 11月19日(火) 令和6年度広域行政研修会 (大崎市)
- 11月20日(水) 全国町村長大会 (東京都)
- 11月18日(月)22日(金)25日(月) 財政再建報告会 (町内)
- 11月24日(日) 第52回在京涌谷会 (東京都)
- 11月28日(木) 大崎広域組合議会臨時会 (大崎市)
- 11月29日(金) 町民のつどい (町内)
- 12月4日(水)～5日(木) 涌谷町議会定例会12月会議 (町内)

# PickUp! くらしの情報 Information

 善意をありがとう  
(11月分受付)

▼ふるさと納税として

全国の178人の皆さま

480万3千円

▼町行政の一助として

匿名さま 2万円

▼町行政の一助として

匿名さま 2万円

▼社会体育施設の維持管理の一助として

匿名さま 1万842円

▼児童福祉の一助として

株式会社カツヨシ商事

パチンコメルヘンワールド

涌谷店さま お菓子2箱

▼教育行政の一助として

佐々木清高さま

考古資料、美術工芸品

調査図書など一式

 20歳になったら  
国民年金

日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の人は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。

20歳になった人は、日本年金機構が手続きをするため、自ら加入手続きをする必要はありません。誕生日から約2週間ほどで「国民年金に加入したお知らせ」と納付書、基礎年金番号通知書が届きます(厚生年金や共済年金加入者、またはその被扶養者を除く)。令和6年度の保険料は1月あたり1万6980円です。

▼国民年金のポイント

老齢基礎年金が受け取れる  
生涯の保証です。国民年金加入中の病気やけがなど万一の障害や遺族を保証します。

▼学生納付特例制度と免除・納付猶予制度

学生または学生ではない人が保険料の納付が経済的に困難な場合に、学生納付特例制度や免除・納付猶予制度があります。保険料が未納のままだと老齢基礎年金や、万一の時のための障害年金や遺族年金などが受けられなくなる場合

合があります。必ずこれらの申請をしてください。申請場所は、年金事務所または役場  
町民生活課町民生活班です。


▼問い合わせ先

年金ダイヤル

☎0570-10511165

町民生活課町民生活班

☎43-2113

 固定資産(償却資産)の申告のご案内

法人や個人で工場や商店、農業などを営んでいる場合、

法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、減価償却の対象となる土地、家屋以外の事業用資産(構築物・機械・器具・備品など)は償却資産としての固定資産税の対象となります。

▼申告書類 前年度に申告した人などには、12月下旬に申告書類を送付しています。新たに申告する人は、役場税務課に申告用紙を備え付けてありますので、来庁いただくか、送付を希望する場合は、お問い合わせください。正当な理由なく申告しなかった場合は、過料を科される場合があります。


▼申告書の提出期限

令和7年1月31日(金)

▼問い合わせ先

税務課税務班

☎43-2114

 涌谷町消防団出初式を挙行します

涌谷町消防団が月将館小学校から勤労福祉センターまで部隊行進を行った後、出初式を挙行します。部隊行進の際には、沿道から激励をお願いします。

なお、7時にサイレンが鳴ります。実際の災害と間違えないよう、ご注意ください。


▼日時 1月19日(日)9時20分から部隊行進、10時から式典

▼場所 勤労福祉センター

▼問い合わせ先

総務課防災交通班

☎43-2116

 2025年 農林業センサスにご協力ください


令和7年2月1日現在で2025年農林業センサスを実施します。この調査は5年ごとに実施され、農林業・農

山村地域の実態を明らかにする調査です。1月中旬から2月下旬にかけて調査員が農林業関係者を訪問し、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

▼問い合わせ先

企画財政課企画班

☎43-2112

 古川税務署から 確定申告のお知らせ

次の期間に申告書作成会場を開設します。

▼開設期間(土日祝日除く)

2月17日(月)～3月17日(月)

9時～17時(受付は16時まで)

なお、申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には入場整理券が必要です。入場整理券は、会場で当日配付しますが、受付時間内でも配付が終了した場合には、後日の来場をお願いすることがあります。入場整理券は国税庁公式LINEアカウントを通じてオンラインによる事前発行も可能です。

申告書作成会場では、所有するスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成してもらいます。スマート